

学校ニュース

内之浦小学校

2月15日、4年生が森林教室の一環としてシイタケのコマ打ち体験を行いました。普段スーパーでしか目にする事のないシイタケがどのように栽培されるのか、児童は興味津々。

シイタケのことやコマ打ちの仕方など詳しく説明をいただいた後、実際にドリルで穴を開け、シイタケの菌を打ち込んでいく作業を行いました。児童が打ち込んだ菌が、シイタケとなって原木から出てくるのはおよそ2年後。6年生になる頃です。おいしいシイタケができるのが、今から楽しみです。



3月6日、きもつきロータリークラブの方々より、シバザクラの苗 300 株を贈呈していただきました。当日は、あいにくの雨模様で、ロータリークラブの方々と一緒に植え付けを行う活動はできませんでしたが、贈呈式には、全校児童がえのきホールに集まり、6年生の代表がシバザクラの苗と目録を受け取りました。

内之浦小学校の正門や体育館周辺に児童全員で植え付けを行っていく予定です。美しくかわいいシバザクラの花を見るのが今から楽しみです。



国見小学校

後田小学校と本城小学校が統合し、国見小学校となって50周年を迎えました。そこで、国見小学校では、地域の方々や企業、保護者、卒業生の皆様から寄付をいただき、統合50周年記念事業として、子どもたちに必要な備品を購入したり、統合50周年学習発表会を開催したりと、さまざまな催しを行いました。2年がかりの記念事業を無事に実施し、記念誌も発行できました。たくさんの方々のご協力に感謝申し上げます。

